

慢性膵炎に対する外科治療の実態調査研究へのご協力をお願い

松山赤十字病院では、膵疾患の原因究明や、より良い治療を目指すために様々な研究を行っています。その一つに、実際に当院を受診された患者さんの診療録（カルテ）の医学情報を元に研究する方法があります。これまでの医学はこのような研究の積み重ねで成り立っており、今後の医学の発展のために、是非ご協力をお願いいたします。

この研究は、当院倫理委員会の審査、インフォームドコンセント、同意撤回について「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従った方法で実施されます。

1. 対象

2005年1月1日から2014年12月31日までの10年間に慢性膵炎に対して外科治療を受けた患者さんの診療録を使います。

2. 方法

診療録の情報を、患者さんの個人情報を匿名化（個人情報を削除して誰の情報か分からないようにすること）を行ったのちにデータの解析を行います。慢性膵炎による難治性疼痛に対する外科治療施行症例の検討を行います。

3. 本研究の倫理的配慮について

本研究は、過去の診療録の調査のみです。①患者さんから採取した試料を用いること ②新たな検査や治療 ③費用負担および謝礼はありません。

研究結果を学会や学術論文で発表させていただく事はありますが、その際も個人の特定が可能な情報はすべて削除されます。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡ください。

研究にご協力いただけない場合でも診療上の不利益を受けることはありません。

連絡先：松山赤十字病院 外科 内山 秀昭

089-924-1111（代表）